



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Follow Your Rotary Dream

「ロータリーの夢を追い続けよう」

1998～99年度・国際ロータリーテーマ/ジェームス・レイシー会長

「明かるいクラブと豊かな人生」

1998～99年度・東京新南ロータリークラブテーマ/宮武 保義会長

本日の例会 6月4日 第610回例会
卓話 イニシエーションスピーチ
「ふるさと恵比寿・代官山」
 当クラブ会員 石井 謙次 君
 (株)石井工業 代表取締役

先週報告 5月28日 第609回例会

◎親睦活動委員会(小原委員長)

打上げ会のご案内

いよいよ今年度も終わりを迎えます。恒例に従い、打上げ会を行います。いろいろ目まぐるしい動きのあった今年度ですが、あっという間に過ぎました。最後は楽しく打上げましょう。

日時/6月30日(水)18:00～ 会場/クラブ関東
 会費/1万円

※準備の都合上、お手数でも6月15日(火)までに事務局へ申し込み下さい。

◎環境保全委員会(柴田(尚)委員長)

東京新橋RCからの連絡がございました。①ゆりかもめ開通を記念して95-96年度千代田分区13クラブで贈呈した「花ミズキプランター」の設置場所について、JR東日本東京支社より、工事のため移動又は撤去の申し出がありました。②その後次の通り合意を得ました。JR東日本

風の子会「外に出よう」車椅子ウォーキング

5月23日(日)、風の子会主催の「外に出よう」車椅子ウォーキングがやっと実現しました。昨年2回雨で流れ、今年も先週の予定が雨で順延となり心配しましたが、この日は雲一つない好天、真夏を思わせるような陽気の中、満を持して開催されました。

今回は横浜方面、100人以上の参加者が6班に分かれ、班ごとに思い思いのコースを散策、おすすめスポットには設問が用意されており、得点を競いながら観光をするというものでした。

この数年、車椅子に対する社会的な配慮も、大分変わってきたようで、電車の乗り降りでは、車掌が絶えず気を配ってくれ、駅の階段の乗降では何人も職員や乗客が集まってサポートしてくれる場面も多くなりました。

市内の某ビール工場の見学では、予約してなかったにもかかわらず、お嬢さんが一人付き添い世話をしてくれました。館内で利用したエスカレーターには車椅子のための特別の仕掛けがあって、安全に乗降ができることを確認でき、これには経験のあるボランティアの方も大いに感心しておりました。概して、大企業や公共機関では組織的な対応が整っているようでした。

しかし、一般的には、エレベーターやリフトの設備が無

支社は、(株)ゆりかもめにプランターの取り扱いを委ねる。(株)ゆりかもめは、工事期間中のプランターの移動および保管、さらに工事終了後の現在位置への復旧工事を実施する。

◎慶事披露

●誕生日祝/四分一勝君(5月29日)

◎出席報告

●会員72名/出席44名・欠席28名(出席規定免除者6名)
 ●ビジター7名 ●ゲスト1名



5月28日/8件 21,000円
 98～99年度累計 1,759,000円
 多額のご寄付を有難うございます。

(順不同敬称略)

谷 義一/100%3年ありがとうございました。顔はニコニコでも、内心はメーキャップでヒヤヒヤです。今後よろしく。高橋良士/新赤坂クリニック30周年には会員多数、ご出席いただき厚く御礼申し上げます。大日方真/先週の例会休みました。ご迷惑をおかけしました。吉岡琢磨/先日は次期親睦委員会に多数ご参加ありがとうございました。一年間よろしくお願ひします。高須さん、いつも写真ありがとうございます。河原勢自/大山さん、コンイチハ。小杉真史/大山さんの頑張りに敬意を表して! 福島賢哉/大山さん、ご苦労様です。大山啓人/今日でお役ご免です。ご協力ありがとうございました。

い、あっても極端に不便な場所にあるとか、スロープの勾配や段差など、配慮の行き届いてない点もまだまだ多いことも事実です。

みなとみらい21、山下公園、中華街、三溪園など横浜中の名所、観光地に出かけ、堪能したのち、最後は県庁前に全員が集合、さわやかな汗を流した後の満足感がみなぎっていました。

車椅子を街で見かけても、どうお手伝いして良いものかと躊躇することも多かったのが、こうした経験を通じて、誰にでもお手伝いができることを実感できたのは大きな収穫でした。(村山 記)

参加者(敬称略・順不同)渡邊、荒木、圓谷、村山



第4回クラブセミナー

「奉仕について」

シェルドン著 一奉仕の哲学—を中心として
会長 宮武 保義



「奉仕の理想」という言葉はロータリー綱領の冒頭に掲げられ、古今東西のロータリアンの目標となっている。奉仕はサービスの訳語であるが国語辞典によれば、国家や社会などの為につくすこと、神仏や師に仕えること、商品を安く売ること、などの意味である。

しかし原語のサービスにはこの奉仕より広い意味があり、医師や弁護士などの専門業務、官公庁業務、通信や電力などの公益事業、兵役などが含まれる。奉仕という訳語はこのように広範囲な意味を含んだものであるが、今日は「他人の為に行われる仕事や親切」という意味で使用したい。

さて今回翻訳させていただいた「奉仕の哲学」という論文は、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリーの金言を作者のシェルドン自身が解説したものであり、奉仕の意味を理解する上でこの上ない文献だと思う。シェルドンはこの論文をポール・ハリスの求めに応じて書いたが、その直後のエジンバラ大会の講演でもその内容を披露している。ハリスはその著書「ロータリーへの道」の中で、アメリカ式「奉仕の理想」をイギリスのロータリアンに紹介した最大の功労者、としてシェルドンを絶賛しており、ロータリアンの目標である「奉仕の理想」を理解する上で、この「奉仕の哲学」を学ぶことは意義が深いと言わなければならない。

ところで哲学という訳語に抵抗を覚える方もおられるかも知れないが、フィロソフィーという原語は「特別なテーマの一般原則」をも意味しており、従って奉仕の哲学は、奉仕の原則と言い替えても良いと思う。

論文の冒頭でシェルドンは哲学や法則、原理に触れたのち、奉仕の法則は自然界を支配する不変の原理であり、世間に対して如何なる奉仕をも為し得ない人間には存在理由は全く無い。奉仕は神から与えられた使命(divine mission)であると述べており、ここで私達は職業奉仕(vocational service)に用いられるvocation(天職)を思い浮かべることが出来る。

シェルドンは人生の数字では、得る利益P、為された奉仕S、個人の能力Iの3本の線は等しい長さであると指摘した後、夫々の構成要素を3つの正三角形で説明している。特に利益についてはその構成要素、周りの人々からの尊敬と良心を犠牲にしての物質的利得だけの獲得は、真の意味での利益を得たことにはならないと述べており、先に示したロータリーの金言の真意がここにあることを理解することが出来る。

シェルドンは続いて、奉仕を行う個人の能力の背後には決定的な供給者である全知、全能、偏在の神が存することを忘れてはならないと指摘し、キリスト教倫理の根本原理である黄金律を引用する。その結果「人が自分にしてもらいたいと望むことを人にしてあげれば、人々は自分の行為の特性が正しく、行為の分量が正しく、行為の行動様式が正しいことを見出すであろう。従ってその人の周りの人々への奉仕は正しいものとなり、その人が、自尊心、周りの人々からの尊敬、そして物質的利得を増やすことによって、利益を得ることは、ごく自然の結果である」との結論にシェルドンは達するのである。

6月行事予定

- 1日(火) 火曜会 18:00~19:30
東京全日空ホテル 37F アストラル
- 2日(水) 親睦ゴルフ会 相模原ゴルフクラブ
東コース IN 8:48 スタート
- 9日(水) 次期地区R財団研修セミナー 14:00~17:00
京王プラザホテル 本館5F コンコード
- 11日(金) 本年度第6回・新年度第1回クラブ協議会
例会後 13:10~15:00
東京全日空ホテル B1 八雲の間
「本年度活動報告と新年度各委員会活動計画」
- 23日(水) 地区合同会議・打ち上げ懇親会 16:00~19:30
京王プラザホテル 本館5F コンコード
- 25日(金) 本年度最終例会
- 30日(水) 打ち上げ会 18:00~20:30
クラブ関東

6月本年度・新年度合同理事会議事録

日時 99年5月28日(金) 例会後 13:40~15:00
場所 東京全日空ホテル 36F シリウス
出席者 宮武(新年度共)、小澁、小杉(修)、小原、武下、大日方(以上本年度)、渡部(本年度・新年度)、荒木、西澤、佐々木、川鍋、小杉(眞)(以上新年度)

◎決議事項

- 出席免除規定適用の件/鍋島晴夫君
傷害治療のためクラブ定款第7条第3節(a)(i)により、99年5月21日から2ヶ月同君の出席規定を免除することを承諾。
- 港区高陵中学校(金本日出夫校長)より講演会(6/18)の講師依頼を受諾する。人選を早急に行う。
[演題「経営者から見た学校経営について」(仮称)]

◎報告事項

- 会長報告/クラブ諮問委員会規則(案)について
- 幹事報告
 - ①会費(下期)未払者1名の取扱い/決算までに決定する。
 - ②新会員・鈴木康一君のコンセラーに関征春会員を指名。
- 国際奉仕委員会報告
 - ①R財団奨学生(渡辺美紀さん)のカウンセラーに佐々木忠行会員を選出。
 - ②99年度派遣青少年交換学生1名の応募書類受付、地区へ提出。(5/14)
- 社会奉仕委員会報告(幹事より)
書き損じ葉書、使用済み切手・テレカ等の回収ボックスの締切/6月中旬

【新年度】

1. 1999~2000年度行事計画(案)の件

当クラブの取引銀行が7月より変更します

(新) 東京三菱銀行 溜池支店
普通預金 NO.0544710
名義 東京新南ロータリークラブ

次週予告

6月11日 第611回例会

本年度第6回・新年度第1回クラブ協議会
「本年度活動報告と新年度各委員会活動計画」

例会後 13:10~15:00

東京新南ロータリークラブ

会長: 宮武保義 副会長: 小澁雅亮 幹事: 大日方真
〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004

例会日: 毎週金曜日 12時30分

例会場: 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111

<会報委員>

田中 武、小杉 眞史、開発 英基、
柴田 尚毅、大山 啓人、T. CONSIGNY、
谷 義一、金光 圭一、大村 富俊、
村山 公士 (編集担当順)